

2018. JANUARY

広報 JAだてし



謹賀新年



組合員皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

Japan Agricultural cooperatives

発行 伊達市農業協同組合（営農生産部編集）

〒052-8666 伊達市末永町 74 TEL0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp

<http://www.ja-dateshi.or.jp> JA 伊達市

検索



NO.603

1 月号



新年挨拶

伊達市農業協同組合

代表理事
組合長 佐藤 哲



新年明けましておめでとう
ございます。

組合員の皆様には、ご家族共
々に新年を迎えられましたこと
と、心からお慶び申し上げます。
また、昨年1年間、農
協事業運営に対しご指導とご
協力、ご支援を賜りましたこと
に、感謝申し上げる次第で
あります。

新春を迎えるにあたり、昨
年を振り返りますと4月18日
の急速に発達した低気圧によ
る強風と9月18日の台風18号
が農作物、ハウス等施設に甚
大な被害をもたらしました。
被害を受けられた組合員の
皆様には心からお見舞い申し
上げます。今後農協として
出来る限りの対応をしてまい

りますのでよろしくお願い申
し上げます。

今、農協事業あるいは農業
を取り巻く社会環境は大きく
変わろうとしています。その
中でいかに組合員の皆様の要
望に応え、持続可能な経営環
境を構築するかは非常に難し
い問題です。組合員の皆様の
意向を汲み取りながら農業経
営を大きく発展させ、農協事
業を存続させる為には組合員
の皆様との意見交換が何より
重要だと考えます。

現在作成中であり、第7
次農業振興計画・中期経営計
画を基本にJA伊達市の将来
を構築したいと考えておりま
す。農協内部で検討して、役
員の皆様と議論し、組合員の

皆様と濃密な意見交換を続け
るかと思えます。是非、皆様
方のお知恵をお貸しください
ます。よろしくお願い申し
上げます。

最後となりますが、組合員
の皆様と農協が一体となって
JA伊達市の将来を考え、皆
様と組織の力が発揮できれば
素晴らしい1年を迎えること
が出来ると思っております。

今後とも組合員の皆様のご
指導とご協力、ご支援をお願
い申し上げますと共に、新し
い年が組合員の皆様にとって
最良の年でありますことをご

祈念申し上げます年頭のご挨拶と
致します。

謹賀新年

新しい年が皆様にとって佳き年で
ありますようお願い申し上げます
本年もどうぞよろしくお願い致します

平成三十年元旦



理事 舟迫 昌光



理事 近井 一夫



理事 矢内 陽條



副組合長 松本 喬一



監事 石橋 寿一



理事(学識経験) 草野 英男



理事(学識経験) 上田 孝弘



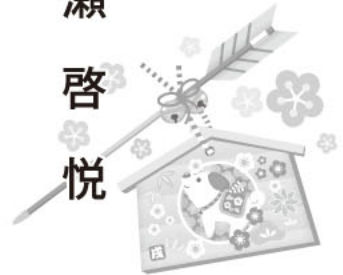
理事 唐澤 健康



新年によせて

伊達市農業協同組合

代表監事 廣瀬啓悦



理事 遠藤 活典



理事 小野 順孝



監事(員外) 山崎 博司

組合員の皆様新年あけましておめでとうございます。

平成30年の新春を、ご家族共々ご健康で迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。日頃から農協事業にご支援、ご協力いただき誠にありがとうございます。本年も引き続きよろしくお願い致します。

近年毎年のように発生する自然災害が昨年も各地で大きな被害をもたらしました。当市においても本格的な春耕期を迎えた4月18日、大雨と共に暴風が吹き荒れ、ビニールハウスを含め倉庫、施設の被害に加え定植、播種作業を終えた露地野菜の被覆資材などの被害があり、被害額は2億4

千万円に及びました。その後順調な気候が続き、収穫の秋を迎えた9月18日迷走を続けた台風18号が九州・四国・本州・北海道とすべてに上陸

伊達市を直撃し、再び暴風水害をもたらしました。山麓で発生 of 地滑りにより多くの立木が河川に流出し、河川の流れをせき止め氾濫し、一時伊達市内を濁流が流れる状態となりました。収穫間近の農作物、飼料作物に甚大な被害を及ぼし、ビニールハウス施設等を合わせた被害額は1億9千万円に及び結果となり組合員の皆様に被害を与えました。改めて被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、第69回総代会にAコープ駐車場用地として、大きな固定資産取得を提案し承認されました。監事会としてこの計画にあたっては、組合員に対して丁寧な説明と農協自己資本比率の現状確保、不採算部門(店舗事業)の改善計画の作成及び実行について要望し、3ヶ年のAコープ事業計画が策定されました。

また、近年総代会の本人出席が減少傾向にあります。総代の皆様が出席しづらい環境なのではと、改善に向けた方法も考慮し検討した結果、総代会開始時間の変更を実施しました。しかし、出席者の増加には大きな効果がありませんでした。総代の皆様も総代としての認識を持って多くの

方々の出席と、多くのご意見を心から望むところです。平成30年度は第7次農業振興計画・中期経営計画について、原案を現在プロジェクトチームで作成中です。平成30年度の通常総代会において今後3年間の計画が示されます。社会情勢、農協・農業改革など、取り巻く環境は大きく変わっていく方向にあります。組合員の意見を十分取り入れ、中身のあるより現実的な内容の計画作成についても要望しました。今後数年間で大きく変化して行く農協改革等により、現在の農協の姿とは違って様々なることが変化することになります。

しての認識を持って多くの方々の出席と、多くのご意見を心から望むところです。平成30年度は第7次農業振興計画・中期経営計画について、原案を現在プロジェクトチームで作成中です。平成30年度の通常総代会において今後3年間の計画が示されます。社会情勢、農協・農業改革など、取り巻く環境は大きく変わっていく方向にあります。組合員の意見を十分取り入れ、中身のあるより現実的な内容の計画作成についても要望しました。今後数年間で大きく変化して行く農協改革等により、現在の農協の姿とは違って様々なることが変化することになります。

しての認識を持って多くの方々の出席と、多くのご意見を心から望むところです。平成30年度は第7次農業振興計画・中期経営計画について、原案を現在プロジェクトチームで作成中です。平成30年度の通常総代会において今後3年間の計画が示されます。社会情勢、農協・農業改革など、取り巻く環境は大きく変わっていく方向にあります。組合員の意見を十分取り入れ、中身のあるより現実的な内容の計画作成についても要望しました。今後数年間で大きく変化して行く農協改革等により、現在の農協の姿とは違って様々なることが変化することになります。

しての認識を持って多くの方々の出席と、多くのご意見を心から望むところです。平成30年度は第7次農業振興計画・中期経営計画について、原案を現在プロジェクトチームで作成中です。平成30年度の通常総代会において今後3年間の計画が示されます。社会情勢、農協・農業改革など、取り巻く環境は大きく変わっていく方向にあります。組合員の意見を十分取り入れ、中身のあるより現実的な内容の計画作成についても要望しました。今後数年間で大きく変化して行く農協改革等により、現在の農協の姿とは違って様々なることが変化することになります。

しての認識を持って多くの方々の出席と、多くのご意見を心から望むところです。平成30年度は第7次農業振興計画・中期経営計画について、原案を現在プロジェクトチームで作成中です。平成30年度の通常総代会において今後3年間の計画が示されます。社会情勢、農協・農業改革など、取り巻く環境は大きく変わっていく方向にあります。組合員の意見を十分取り入れ、中身のあるより現実的な内容の計画作成についても要望しました。今後数年間で大きく変化して行く農協改革等により、現在の農協の姿とは違って様々なることが変化することになります。





平成30年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章



組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成30年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。9月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業に遅れが発生し、特に9月18日の台風18号によって、全道的にデントコーン・水稻の倒伏、農業施設の損壊などに

より、農作物の品質、収量に懸念が生じたところでした。

しかしながら、結果的には米は、作況指数が103の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、一般的に安定基調と組合員の皆様の努力の成果が報われた1年となりました。平成28年9月に4つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない中ではあります。昨年元日に新聞紙上で意見広告を行った「それでも種をまく。」という農民魂のもと、JAグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易交渉の状況は、TPP11、日EU・EPA米国の貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念されることとです。

農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通においては、新たな加工原料乳生産者補給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農業政策対応に追われた1年でありました。

JAグループ北海道は、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、JA

経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、JAグループ北海道は、第28回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところであり、本年はその総括年度となります。

昨年はJAグループ北海道の実践状況について、全体共有を高め、JAグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と550万人サポートづくり・准組合員制度をテーマにJA北海道大会実践フォーラムを開催致しました。

引き続き、JAグループ北海道の英知を結集し、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指して参ります。

関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願

申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戌戌(つちのえいぬ)です。

一説には、戌は、「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているとのことでもあります。

今年はこの戌年にあやかり、天候に恵まれ実り多い豊穡の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。





新年のご挨拶

胆振農業改良普及センター

所長 黒川 晃次



新年あけましておめでとう
 ございます。組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より普及センターの活動に対しましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成29年を振り返りますと、春先の融雪は早く、育苗や植付作業は順調に進みました。しかし、4月18日の低気圧通過により施設を中心に大きな被害を受けました。9月18日には台風18号により、収穫直前の野菜等の水害や風害が起き、水稲や飼料用とうもろこしは倒伏しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

気象と作柄につきましては気温は5月上旬と7月上旬が高温で8月以降は低温傾向となりました。日照時間は平年より多めに経過しました。降水量は平年に比べ4月と6月が多く、5月と8月が少なめでした。このような天候の中皆様のご尽力により水稲、畑作では平年を上回る収量となりました。

野菜については2度の強風6月の天候不順、7月の高温など栽培管理に苦労したことと思います。また生乳は前年の自給飼料の影響により減産傾向の時期もありましたが8月以降には回復基調となりました。農業経営の安定には気象変動に対応する備えが益

々必要になってくると感じています。

農業をとりまく環境は、米離脱後のTPP11や日欧EPAの動きをはじめ、農協改革、生乳指定団体制度の見直し、米政策改革、農業-CITの活用、農産物輸出拡大、GAP認証取得、卸売市場法見直しなど、めまぐるしく農業構造が変化しています。また、地域では、高齢化に伴う後継者不足や労働力不足、熟練農業者の技術継承などが大きな問題となっております。

普及センターでは、地域農業を支える多様な担い手の育成、多様化する食市場に対応した生産力の強化、高付加価値を創出する農業・農村づく

謹賀新年

昨年中は格別なるお引き立てを頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

尚、本年も変わらぬご愛顧の程お願い申し上げます。

職員一同

- 〈管理課〉
- 管理課・経理課
- 〈信用部〉
- 金融課・営農融資課
- 共済課
- 〈営農生産部〉
- 農産課・畜産課
- 青果課・営農指導課
- 〈購買部〉
- 生産資材課
- 農機燃料自動車課
- 〈生活部〉
- 店舗課
- 〈内部監査室〉
- 内部監査課
- 登別支所



りを基本課題に、関係機関の皆様と連携しながら、現場の声に耳を傾け、知恵を出しあい、地域農業の維持・発展を目指して活動を進めて参ります。

本年が皆様にとって実り多き年となりますよう、ご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

慶春

くみあいマーケット

☆本店 Tel.23-2174

Tel.23-5751

第43回 Aコープチェーン農協連合展示会

おかげさまで43年…

新春華秀苑 大総合展

◇主催/Aコープチェーン・北海道 ◇後援/ホクレン ◇協賛/華秀苑株ダイカ

と き/平成30年1月19日(金)～22日(月)

【営業時間：AM9:00～PM9:00 22日は午前中まで】

ところ/登別グランドホテル 3階大会場

バス時刻等は農協係員がご案内致します。

きもの・婦人服・宝飾の祭典

【展示品】コート・バッグ・メガネ・オーダー靴
・ウィッグ・健康寝具



ご参加者特典

- 登別グランドホテルに1泊ご優待致します。宿泊費の一部をご負担いただきます。(当日会場にて)
 - 宿泊の方…7,000円(金・土・日、3日とも)
 - ※通常3～4人で1部屋です。(2人部屋もご用意できます)
 - 日帰りの方…無料
 - 会場までバスにて無料送迎致します。
 - 70,000円(税別)以上お買い上げの方に負担金全額返金。
 - 夕食バイキング・『はかまだ雪絵』歌謡ショー・お楽しみ大抽選会。
- ご購入予定商品のある方は、是非この機会をご利用ください。



★参加について詳しくは「くみあいマーケット」にお問い合わせ下さい。

◎問い合わせ期限 平成30年1月12日(金)まで TEL 0142-23-5751 (担当 岩井)

日帰りの方、自家用車の方は期間中ご都合の良い日をお申し付け下さい。

年末年始業務日程

休業日

区分	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)	6日(土)
金融・共済	本所貯金・共済業務			平常	平常	
	本所ATM			平常	平常	
	登別本所貯金・共済業務			平常	平常	
	登別支所ATM			平常	平常	
クミカン窓口				平常		
マーケット本店			9:30～17:00	9:30～17:00	平常	平常
グリーンセンター				平常		
※1月8日(成人の日)および、2月12日(例)はグリーンセンターは休業となります。						
農機燃料自動車					平常	
受精センター(生乳検査)	平常	平常	平常	平常	平常	平常
1月9日(火)より、全業務平常営業となります。						

地区別組合員懇談会日程

日	時	地区名	場所
16日(火)	9:30～	黄金地区	はまなす館
	13:30～	稀府地区	南稀府会館
17日(水)	9:30～	東地区	未来館
	13:30～	中央地区	J A伊達市本所2F会議室
18日(木)	9:30～	関内地区	関内福社会館
	13:30～	長和地区	ふれあい館
19日(金)	10:00～	室蘭地区	石川町地域交流センター
	13:30～	登別地区	J A伊達市登別支所2F
20日(土)	9:30～	有珠地区	白鳥館
	13:30～	全地区	J A伊達市本所2F会議室